

【取組内容③】 端末の日常的な持ち帰りから反転学習へ

自分のペースで事前課題に取り組むことで、授業中の主体的な学びが充実

5年 算数「ならした大きさを表そう」

クラウド上で教材を共有し、家庭学習でも個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を実現

～事前準備と家庭学習～

- ① ヒント動画をTeamsで共有
- ② Teams上のPowerPointでワークシートを作成（学級の数分、スライドをコピー）
- ③ 児童は、自分の出席番号のスライドを使用
- ④ 家庭学習として、ヒント動画も適宜活用しながら自分の解決方法を記入
- ⑤ 互いの解決方法を適宜参照し、自分の考えを深める

児童の反応



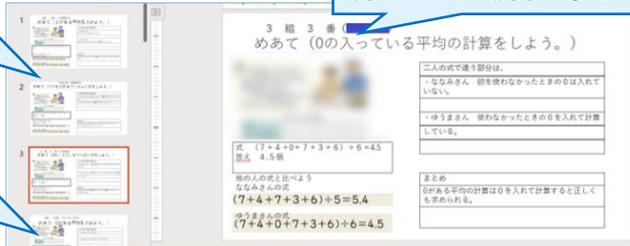
測定値に0があるときは、どうすればいいのかな？
これまでの計算の仕方だと、0は省略するけど・・・
みんなの考えを見てみよう。

共同編集機能を活用し、いつでも他者参照

クラス全員の
解決方法を
参照可能

自分なりの解決方法を
持ったうえで授業に参加

加筆・修正も
リアルタイムに
共有



事前課題による反転学習の授業では・・・

1 ヒント動画で課題を把握

家庭学習では、クラウド上のヒント動画も参考にできるので、一斉授業では不安を感じる児童も、繰り返し見たり、途中で止めながら見たりして自分のペースで学習することができます。



2 見通しをもって授業に参加

家庭学習として自分なりの解決方法を書き込み、授業に参加します。簡単にみんなの考えを見ることができるため、自分で考えを持ちにくい児童も、他の児童の解決方法を参考にすることができます。



3 他者参照で対話的な学びへ

他者参照をすることで自分には無かった考え方を知ったり、気づいたりすることができます。自然と対話も生まれ、新たな問題を見出すなど、より深い学びにつながります。

